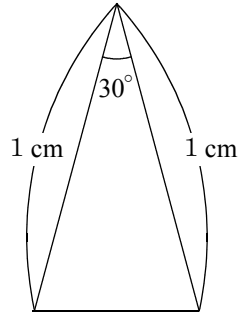


### 1・2の三角形 問題1

<http://www.suguru.jp>

右の図の三角形の面積は、何 $\text{cm}^2$ ですか。

(早稲田中)



答 ( )  $\text{cm}^2$

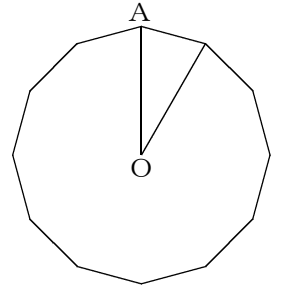
### 1・2の三角形 問題2

<http://www.suguru.jp>

右の図は正12角形で、 $O$ はその中心です。図のように1つの頂点を $A$ とすると、 $OA$ の長さは $1\text{cm}$ です。

この正12角形の面積を求めなさい。

(麻布中)



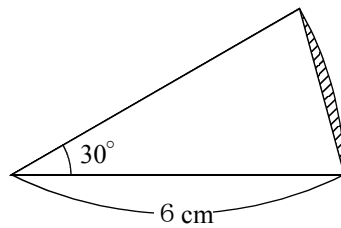
答 ( )  $\text{cm}^2$

### 1・2の三角形 問題3

<http://www.suguru.jp>

右の図は、半径 $6\text{cm}$ 、中心角 $30^\circ$ のおうぎ形です。斜線の部分の面積を求めなさい。ただし、円周率は $3.14$ とします。

(和洋国府台中)



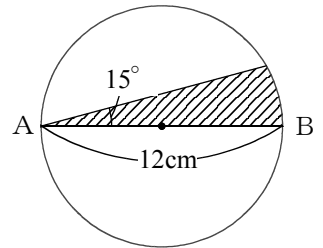
答 ( )  $\text{cm}^2$

### 1・2の三角形 問題4

<http://www.suguru.jp>

右の図のような $AB$ を直径とする円があります。図の斜線部分の面積は何 $\text{cm}^2$ ですか。

(慶応中等部)



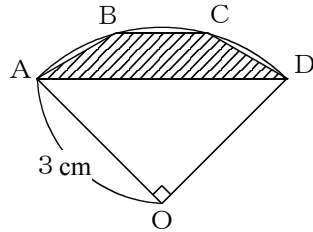
答 ( )  $\text{cm}^2$

# 1・2の三角形 問題5

<http://www.suguru.jp>

図のように、おうぎ形の中に四角形ABCDがあります。辺AB, BC, CDの長さがすべて等しいとき、四角形ABCDの面積を求めなさい。

(海城中)



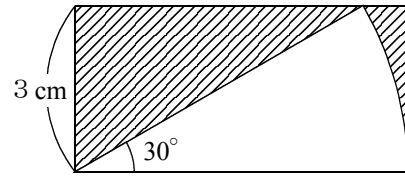
答 (                      )  $\text{cm}^2$

# 1・2の三角形 問題6

<http://www.suguru.jp>

横の長さがたてよりも長い長方形があり、たての長さは3 cmです。横の長さを半径とするおうぎ形をかいたところ、中心角は30度になりました。このとき、斜線部分の面積を求めなさい。ただし、円周率は3.14とします。

(白百合中)



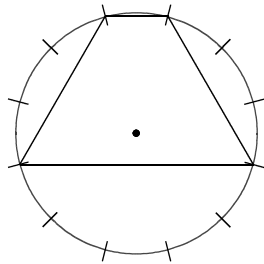
答 (                      )  $\text{cm}^2$

# 1・2の三角形 問題7

<http://www.suguru.jp>

右の図の円の半径は5 cm、四角形の頂点はすべて円周を12等分する点です。この四角形の面積は何 $\text{cm}^2$ ですか。

(灘中)



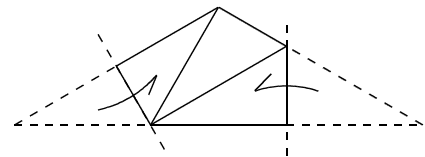
答 (                      )  $\text{cm}^2$

# 1・2の三角形 問題8

<http://www.suguru.jp>

下の図のように、3つの角が $30^\circ$ ,  $30^\circ$ ,  $120^\circ$ の二等辺三角形を折りたたんでできた五角形の面積は、もとの二等辺三角形の面積の何倍ですか。

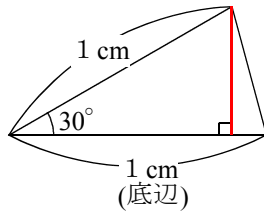
(灘中)



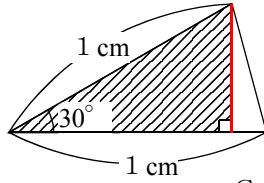
答 (                      ) 倍

# 1・2の三角形 問題1

三角形をたおすと、三角形の底辺は1 cmになり、三角形の高さは、右図の赤線の部分。



右の図の、斜線部分の三角形と合同な三角形を、

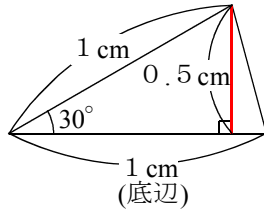
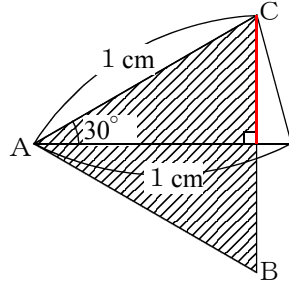


右図のように、くっつけると、斜線部分は正三角形になる。

正三角形の1辺は1 cmだから、高さ(赤線の部分)は、 $1 \div 2 = 0.5$  (cm)。

三角形の底辺は1 cmで、高さは0.5 cmだから、三角形の面積は、

$$1 \times 0.5 \div 2 = 0.25 \text{ (cm}^2\text{)}。$$



答 ( 0.25 ) cm<sup>2</sup>

# 1・2の三角形 問題2

右の図において、OAもOBも1 cm。

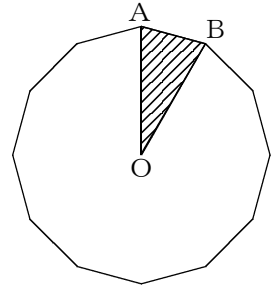
また、角AOBは、 $360 \div 12 = 30$  (度)。

よって、斜線部分の三角形は、問題1の三角形とまったく同じ。

底辺は1 cmで、高さは  $1 \div 2 = 0.5$  (cm)だから、斜線部分の三角形の面積は、 $1 \times 0.5 \div 2 = 0.25$  (cm<sup>2</sup>)。

この正12角形の面積は、斜線部分の三角形が12個ぶんだから、

$$0.25 \times 12 = 3 \text{ (cm}^2\text{)}。$$



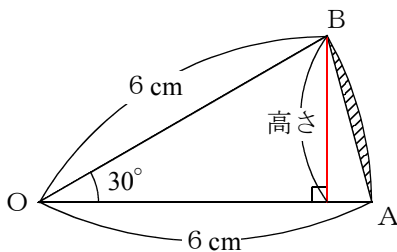
答 ( 3 ) cm<sup>2</sup>

# 1・2の三角形 問題3

$\frac{30}{360} = \frac{1}{12}$  だから、おうぎ形の面積は、

$$6 \times 6 \times 3.14 \div 12 = 9.42 \text{ (cm}^2\text{)}。$$

下の図の三角形OABの面積は、底辺が6 cm、高さは  $6 \div 2 = 3$  (cm)だから、 $6 \times 3 \div 2 = 9$  (cm<sup>2</sup>)。



よって、斜線部分の面積は、 $9.42 - 9 = 0.42$  (cm<sup>2</sup>)。

答 ( 0.42 ) cm<sup>2</sup>

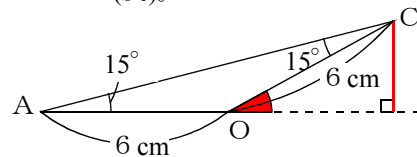
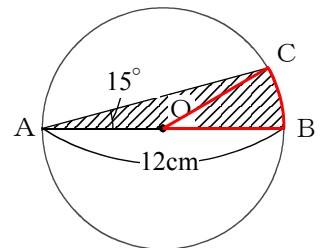
# 1・2の三角形 問題4

斜線部分全体は、おうぎ形ではないことに注意。

OからB(これはすでに線が引いてあるが)、OからCに線を引いたときの、OBCが、おうぎ形になる。

よって、三角形OACと、おうぎ形OBCの面積の和を求めればよいことになる。

OAとOCの長さは、円の半径なので  $12 \div 2 = 6$  (cm)。三角形OACは二等辺三角形になり、下の図の赤い角は、 $15 \times 2 = 30$  (度)。



三角形の高さ(上の図の赤い線)は、 $6 \div 2 = 3$  (cm)。三角形の面積は、 $6 \times 3 \div 2 = 9$  (cm<sup>2</sup>)。

$\frac{30}{360} = \frac{1}{12}$  だから、おうぎ形の面積は、

$$6 \times 6 \times 3.14 \div 12 = 9.42 \text{ (cm}^2\text{)}。$$

よって、斜線部分の面積は、 $9 + 9.42 = 18.42$  (cm<sup>2</sup>)。

答 ( 18.42 ) cm<sup>2</sup>

# 1・2の三角形 問題5

辺AB, BC, CDの長さがすべて等しいので、右の図の3つの三角形(★)は、みな合同。○の部分の角度も等しく、

$$90 \div 3 = 30(\text{度})。$$

3つの三角形のうち1つを取り出すと、右の図のようになっている。

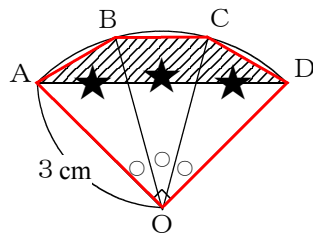
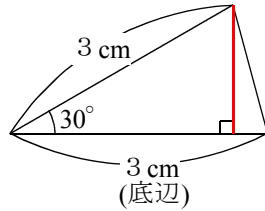
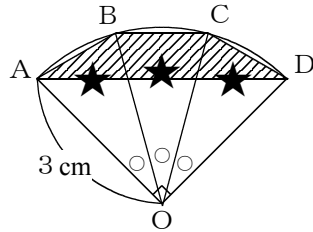
底辺を3cmとすれば、高さは  $3 \div 2 = 1.5(\text{cm})$ 。

$$\begin{aligned} \text{三角形の面積は、} \\ 3 \times 1.5 \div 2 = 2.25(\text{cm}^2)。 \end{aligned}$$

五角形OABCDの面積は、三角形の面積3つぶんだから、 $2.25 \times 3 = 6.75(\text{cm}^2)$ 。

三角形OADは直角二等辺三角形だから、その面積は、 $3 \times 3 \div 2 = 4.5(\text{cm}^2)$ 。

よって、斜線部分の面積は、 $6.75 - 4.5 = 2.25(\text{cm}^2)$ 。



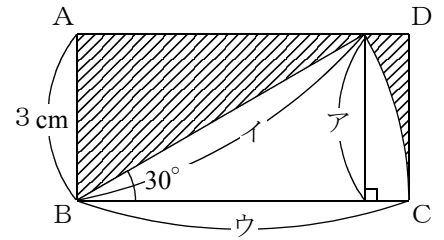
答 ( 2.25 ) cm<sup>2</sup>

# 1・2の三角形 問題6

右の図において、ア : イ = 1 : 2で、アは3cmだから、イの長さは、 $3 \times 2 = 6(\text{cm})$ 。  
イはおうぎ形の半径でもあるから、ウも6cm。

長方形ABCDの面積は、 $3 \times 6 = 18(\text{cm}^2)$ 。

白いおうぎ形の面積は、 $6 \times 6 \times 3.14 \div 12 = 9.42(\text{cm}^2)$ だから、斜線部分 =  $18 - 9.42 = 8.58(\text{cm}^2)$ 。



答 ( 8.58 ) cm<sup>2</sup>

# 1・2の三角形 問題7

1目もりあたりの中心角は、

$$360 \div 12 = 30(\text{度})。$$

右の図のように、ア・イ・ウ・エの4つの部分に分けると、それぞれの中心角は、ア…30度

イとエ… $30 \times 3 = 90(\text{度})$

ウ… $30 \times 5 = 150(\text{度})$

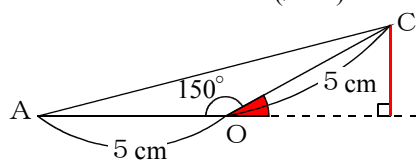
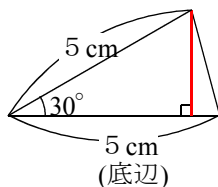
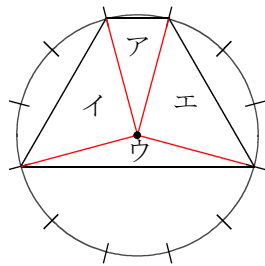
アは、右の図のような三角形なので、底辺は5cm、高さは、 $5 \div 2 = 2.5(\text{cm})$ 。面積は、 $5 \times 2.5 \div 2 = 6.25(\text{cm}^2)$ 。

ウは、右の図のような三角形なので、底辺は5cm、高さは、 $5 \div 2 = 2.5(\text{cm})$ 。

面積は、 $5 \times 2.5 \div 2 = 6.25(\text{cm}^2)$ 。

イやエは直角二等辺三角形なので、面積は、 $5 \times 5 \div 2 = 12.5(\text{cm}^2)$ 。

よって、ア～エの面積の和は、 $6.25 \times 2 + 12.5 \times 2 = 37.5(\text{cm}^2)$ 。

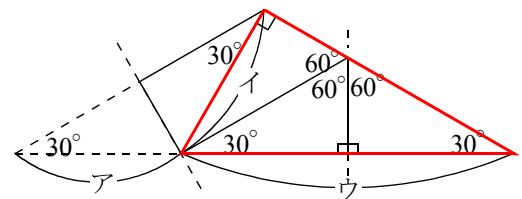


答 ( 37.5 ) cm<sup>2</sup>

# 1・2の三角形 問題8

下の図のように、角度が決まる。

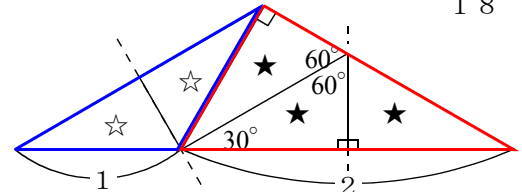
また、アとイは折り返す前と後だから同じ長さで、赤い三角形はそれぞれの角が30度・60度・90度の三角形だから、イ : ウ = 1 : 2。よって、ア : ウ = 1 : 2。



下の図で、☆どうし、★どうしは合同。

青い三角形と赤い三角形の面積の比は1 : 2だから、(割り切りやすいように)青い三角形の面積を6、赤い三角形の面積を12とする。全体の面積は、 $6 + 12 = 18$ 。  
☆ =  $6 \div 2 = 3$ , ★ =  $12 \div 3 = 4$ 。

五角形(下の図の斜線部分)は、 $3 + 4 \times 2 = 11$ 。  
よって、五角形の面積は、全体の面積の  $\frac{11}{18}$  となる。



答 ( 11/18 ) 倍